

## ファームウェアVer2.61について

ファームウェア Ver2.61 では以下の機能を追加しました。

1. 本商品の電話機ポートに接続された電話機から、本商品を工場出荷時の設定に戻す機能を追加しました。さらに、本商品を起動した際に、工場出荷時設定の状態であることを、ランプによって確認することができる機能を追加しました。
2. WWW 設定画面に初めてログインする際に、任意のパスワードを設定していただくようにしました。また、パスワードを WWW 設定画面にて、変更する機能を追加しました。
3. WWW 設定画面にて、端末の状態のメッセージを表示する機能を追加しました。
4. 発信時ダイヤル送出力後に聞こえる識別音をより識別しやすい音へ改善しました。

次ページ以降に、機能 1～3 の取扱いのご説明を記します。

## 1. 電話機による工場出荷時の設定に戻す機能について

本商品に接続された電話機から、お買い求め時の設定に戻すことができます。

本商品を工場出荷時の設定に戻すには、メニュー画面から工場出荷時の設定に戻す方法と、本商品に接続された電話機から、工場出荷時の設定に戻す方法とがあります。

### ●本商品の電話機ポートに接続されている電話機から工場出荷時の設定に戻す場合

- ① 本商品に接続している電話機のハンドセットを取りあげる。
- ② 「ツー」という発信音が聞こえたら、「\*\*\*99」（注）をダイヤルする。
- ③ 「プッププププ・・・」という連続した音が聞こえたら、続けて「\*##\*#」をダイヤルする。
- ④ 「プー」という連続した音が聞こえたらハンドセットを戻してください。
- ⑤ すべてのデータが工場出荷時の状態に戻り、本商品は自動的に再起動します。  
アラームランプ、PPP ランプ、VoIP ランプ、電話ランプが約 10 秒間点灯した後、消灯したら、完了です。

注：お使いの電話機がダイヤル式の場合には「PB 切替」操作を行ってからダイヤルしてください。

### ●本商品が工場出荷状態（工場出荷時の設定に戻した状態）の場合、電源を入れると、アラームランプ、PPP ランプ、VoIP ランプ、電話ランプが約 10 秒間点灯します。

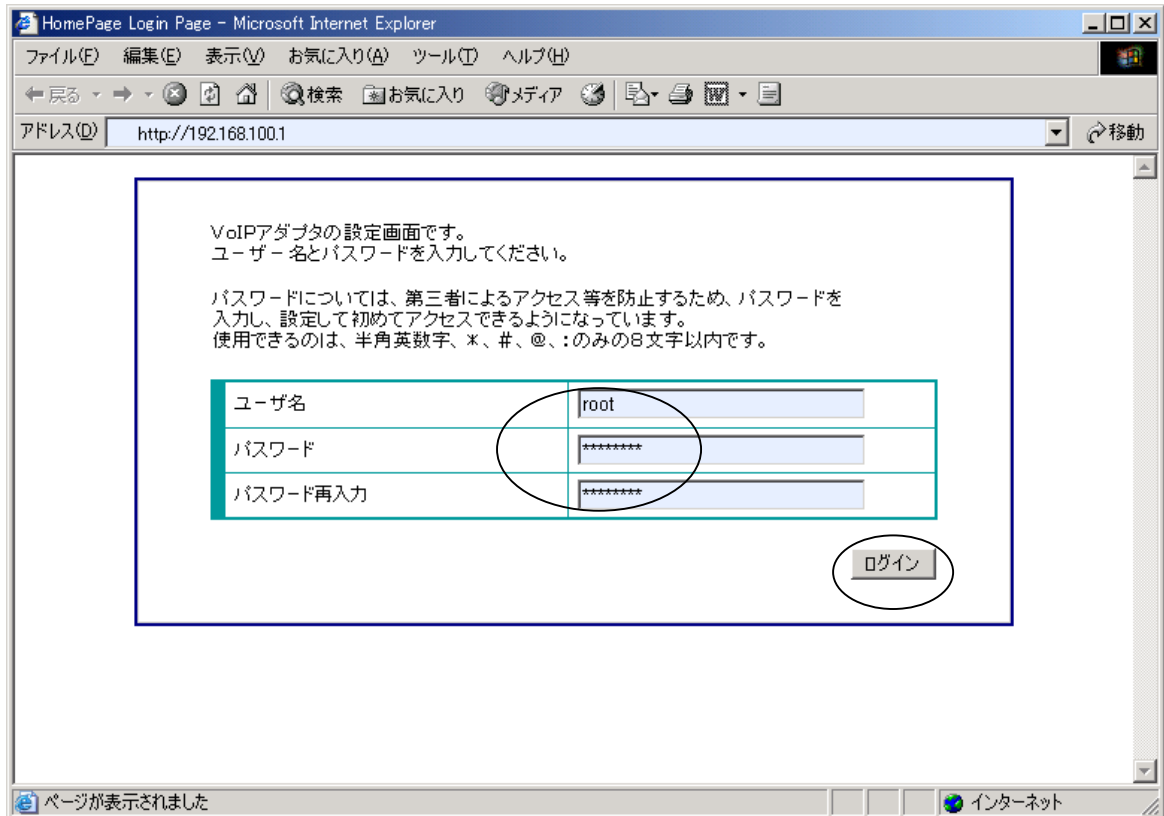
※本商品に設定する IP 電話サービスの設定値等は重要な個人情報です。

情報を盗まれると悪用される可能性がありますので、情報の管理には十分お気をつけください。

本商品を当社に返却したり廃棄したりする場合等、本商品の利用をやめる際は、必ず工場出荷時の状態に戻し、設定された情報を消去してください。

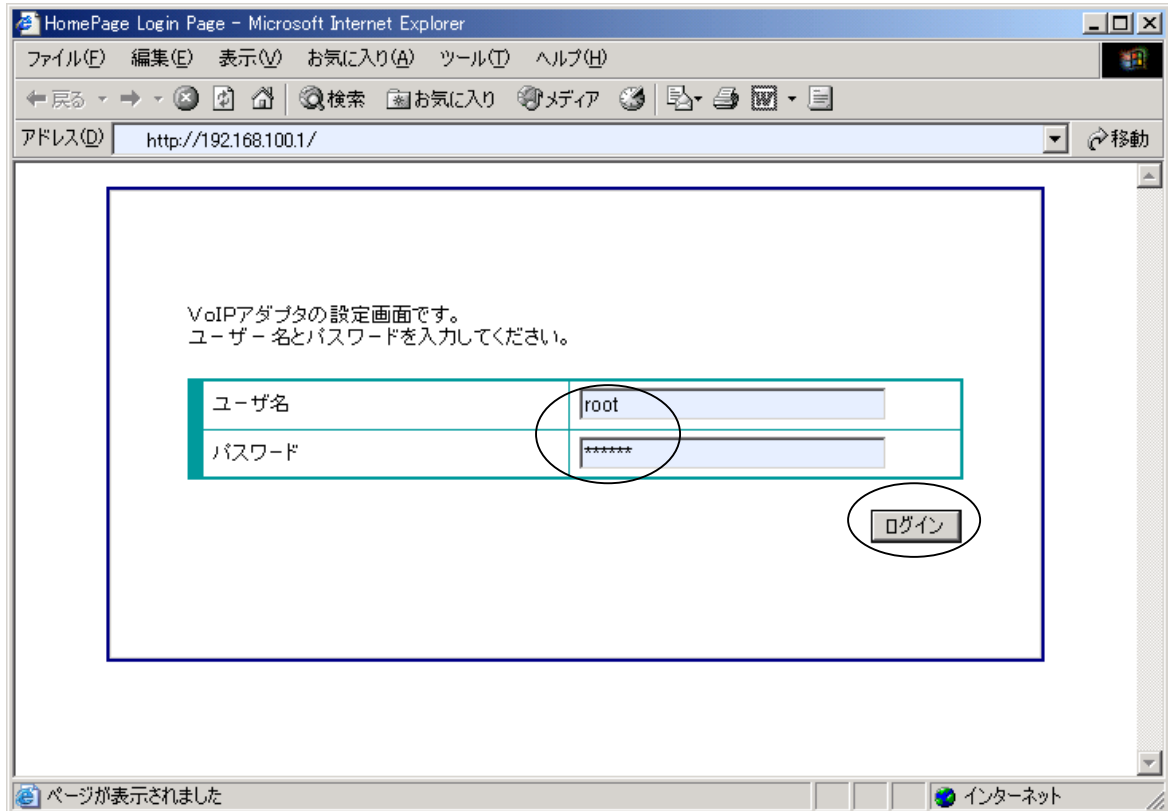
## 2. ログイン用のパスワードについて

- (1) 本ファームウェアにバージョンアップした後に、本商品を工場出荷時の設定に戻し、はじめてログインする場合、下記のような画面が表示されます。



- [ユーザ名] に「root」を入力してください。  
[パスワード] に任意のパスワードを入力してください。  
パスワードは任意の半角英数字、\*、#、@、:のみの8文字以内です。  
[パスワード再入力] に確認のため同じパスワードを入力してください。  
[ログイン] をクリックします。
- 工場出荷状態からはじめてログインする場合、パスワードを設定する必要があります。
- 次回のログインからは、パスワード入力は1回になります。
- パスワードは、本商品を設定する場合に必要となりますので、控えておいてください。

- (2) 本ファームウェアにバージョンアップした後に、本商品を工場出荷時の設定に戻さずにログインする場合、およびパスワードの設定後にログインする場合、下記のような画面が表示されます。

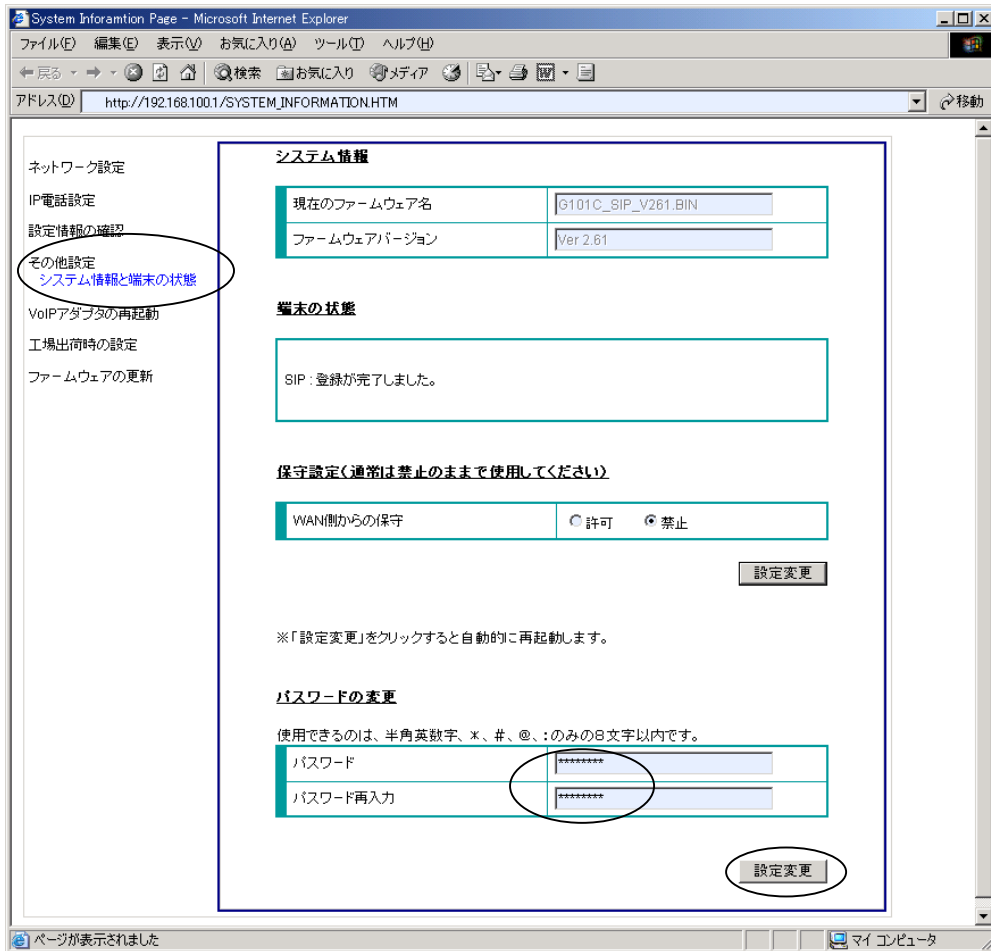


- [ユーザー名] に「root」を入力してください。  
本ファームウェアにバージョンアップした後、パスワードを変更していない場合は [パスワード] に「wakeup」を入力してください。  
本ファームウェアにバージョンアップした後、パスワードを設定、および変更した場合は [パスワード] に「設定および変更したパスワード」を入力してください。

(3) ログイン用のパスワードを変更する。

ログイン用のパスワードを変更することができます。

メニュー画面で [その他設定] をクリックし、下に表示される [システム情報と端末の状態] をクリックします。 [パスワードの変更] 画面を表示します。



● [パスワード] に新しいパスワードを入力します。

確認のため [パスワード再入力] にも同じパスワードを入力し、 [設定変更] をクリックします。

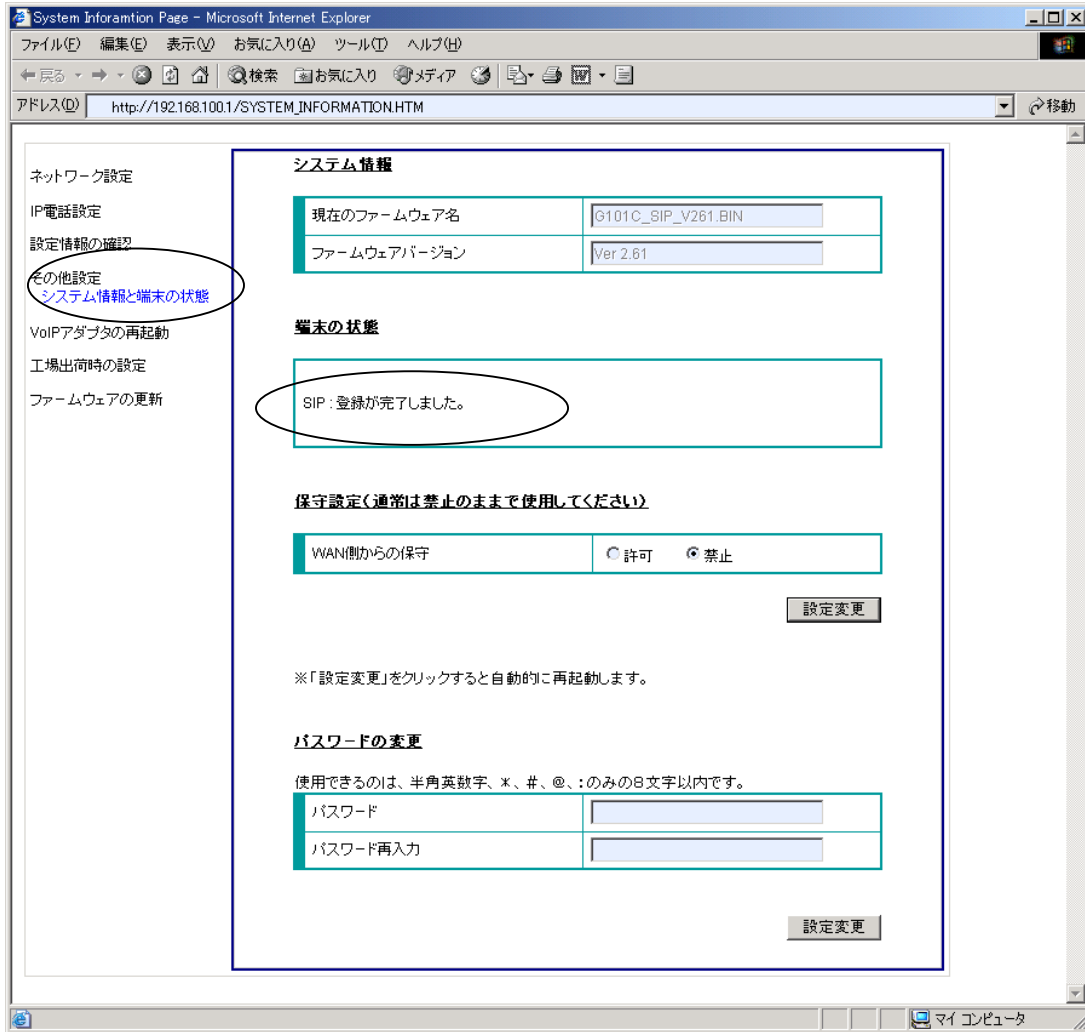
パスワードは任意の半角英数字、\*、#、@、: のみの8文字以内です。

●パスワードは、本商品を設定する場合に必要となりますので、控えておいてください。

### 3. 「端末の状態」表示について

Web 画面で本商品の状態が日本語で表示されます。

メニュー画面で [その他設定] をクリックし、下に表示される [システム情報と端末の状態] をクリックします。本商品の端末の状態が表示されます。



●メッセージと対処方法の一覧は次ページ以降を参照してください。

「端末の状態」表示の一覧（1／3）

	端末の状態	モード	対処方法
1	UPnP CP: 初期化中です。	アダプタ	この表示が長時間継続する場合は、本商品の再起動を行ってください。  動作確認ルータかどうかご確認ください。 動作確認ルータであれば、「UPnP 対応ルータとの接続が完了しました。」の表示に変化するまでしばらくお待ちください。 もし、長時間左記の表示が継続される場合は、ルータの UPnP 設定が有効かどうかご確認ください。
2	UPnP CP: UPnP 対応ルータを探しています。	アダプタ	
3	UPnP CP: UPnP 対応ルータの情報を取得中です。	アダプタ	
4	UPnP CP: UPnP 対応ルータの UPnP の動作を確認中です。	アダプタ	
5	UPnP CP: グローバル IP アドレスを取得中です。	アダプタ	
6	UPnP CP: ポート番号を削除中です。	アダプタ	
7	UPnP CP: ポート番号を登録中です。	アダプタ	
8	UPnP CP: UPnP 対応ルータとの接続が完了しました。	アダプタ	

「端末の状態」表示の一覧（2／3）

	端末の状態	モード	対処方法
9	SIP: 初期化中です。	ルータ／アダプタ	この表示が長時間継続する場合は、本商品の再起動を行ってください。
10	SIP: サーバに登録手続中です。	ルータ／アダプタ	
11	SIP: 登録に失敗しました。サーバから応答がありません。	ルータ／アダプタ	WAN ケーブルとの接続をご確認ください。 またはインターネットに接続できること、およびプロバイダの障害の有無をご確認ください。
12	SIP: 登録に失敗しました。DNS の解決ができません。	ルータ／アダプタ	WAN ケーブルとの接続をご確認ください。 またはインターネットに接続できること、およびプロバイダの障害の有無をご確認ください。 あるいはルータの DNS リレー機能等の異常の可能性がございます。ルータメーカーにご確認ください。
13	SIP: 登録に失敗しました。設定情報に誤りがあります。	ルータ／アダプタ	IP 電話の設定値に誤りがないかどうかご確認ください。 また、インターネットに接続できること、およびプロバイダの障害の有無をご確認ください。
14	SIP: 登録に失敗しました。認証できません。	ルータ／アダプタ	IP 電話サービスの契約、および IP 電話の設定値に誤りがないことをご確認ください。
15	SIP: 登録に失敗しました。(FORBIDDEN (403))	ルータ／アダプタ	
16	SIP: 登録に失敗しました。(INTERNAL ERROR (500))	ルータ／アダプタ	インターネットに接続できること、およびプロバイダの障害の有無をご確認ください。
17	SIP: 登録に失敗しました。(SERVICE UNAVAILABLE (503))	ルータ／アダプタ	また、動作確認ルータであるかどうかご確認ください。



「端末の状態」表示の一覧（3／3）

	端末の状態	モード	対処方法
18	SIP: 登録に失敗しました。(error code xxx)	ルータ/ アダプタ	インターネットに接続できること、およびプロバイダの障害の有無をご確認ください。
19	SIP: 登録が完了しました。	ルータ/ アダプタ	正常
20	PPPoE に失敗しました。設定をやり直してください。	ルータ	PPPoE の ID, パスワードをご確認ください。
21	DHCP server につながりません。設定をやり直してください。	アダプタ	ルータの DHCP 機能が正常に動作しているかどうかご確認ください。
22	ルータの不正な動きを検出しました。 ルータと VoIP アダプタを再起動してください。	アダプタ	ルータがインターネットと接続されていることをご確認ください。 また、ルータのポートマッピング情報に異常が発生している可能性がございますので、ルータと本商品を再起動してください。